



●安曇地区●	
704世帯	
男女	642人
620人	
合計	1262人
R8.5.1現在	

着任のご挨拶

大野川小中学校 校長

市川 史織



今年度から大野川小中学校でお世話になっております、市川史織です。以前、大野川小中学校に勤務させていただいたことがあり、ご縁あって、この地域に務めさせていただけることが嬉しいのです。

前任校は飯田市立上村小学校でした。4年間の勤務で、その4年間を共にした職員に安曇小中学校出身の職員がいきました。上村小学校は静岡県や愛知県との県境でしたが、よく2人で安曇、大野川の話で盛り上がっていました。この先生のご両親は安曇地域にお住まいです！

地域の皆さま方には助けていただくことばかりですが、学校も地域をつくっていく一助を担っていくことができます。遠慮なさらずにいろいろな話をしに、学校にいらしてください。私も遠慮しないで地域と関わらせていただきます！よろしくお願いいたします。

安曇小中学校 教頭

中島 亜起子



4月からお世話になっております。

安曇小中学校のみなさんは、素直で元気で優しく、どんなこともひたむきに一生懸命取り組んでいる姿が素晴らしいなあと感じさせられます。

子どもたちの声を大切にしたい教育活動がたくさんあり、夢のある学校という印象を受けました。異学年の交流を通して子どもたちの成長を見られることも今から楽しみです。子どもたちの輝く姿はもちろんです、この地域の景観も心を和ませ、豊かな学びの土台となつていて感じます。地域の皆様にもたくさんのお話を学ばせていただきたく思います。どうぞよろしくお願いいたします。

安曇地区地域づくりセンター センター長補佐

門野 博之



上條センター長補佐の後任として、高齢福祉課から異動してきました。

通勤(車で40分程)にも慣れ、少しずつ地区のことを学んでいるところです。

安曇地区の皆さまのお役に立てるよう、精一杯がんばりますのでよろしくお願いいたします。

保健師

高野 久美子



今年度から安曇地区を担当させていただきますこととなりました保健師の高野久美子と申します。

少しでも早く慣れ、皆さんと一緒に安曇地区の健康について考えていければと思っております。よろしくお願いいたします。

安曇支所会計年度任用職員

田中 菜穂



この度、ご縁をいただき安曇支所にて会計年度任用職員として公民館を担当させていただきますことになりました田中菜穂と申します。

日々学びながら、生まれ育つた地元のお役に立てるよう精進していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

ようこそ“安曇”へ! グリンデルワルト村中学生ご一行様

活動の一環として、3年毎、交互に中学生を派遣し、ホームステイや学校交流を行い、親交を深めています。

今年も、5月9日から13日までの5日間(このうち安曇地区は3日間)、様々な交流を行いました。

双方の中学生たちの楽しそうな笑顔がとて印象的で、充実した交流となりました。





今しかできないことを
全力で楽しませよう

新入生のみなさん、ご入学
おめでと〜ございます。

いよいよ皆さんは、今日から
中学校生活が始まります。中
学校は小学校よりやらなくて
はいけない事が増えて、少し
大変な生活になると思います。
例えば、定期テストは年に 4
回あり、授業で習った内容の
ものを復習として出題されま
す。定期テストでは自主勉強
も大切になっていき、テスト 2
週間前に計画を立てて勉強を
進めていきます。ワークを 2 回



繰り返してやりたりして、教科
書の内容をバッチリにしてテス
トに備えましょう。テストが
終わったあとの解放感はとて
も清々しいので一緒にがんばっ
て行きましょう。

また生徒会は、レクやイベン
トなどの計画を生徒会メン
バーでアイデアを出し合いな
がら考えていきます。生徒会
は基本的に生徒が主体となっ
て企画、運営に携わるので、自
分で行動する、考える力がつ
いていくと思います。そして生
徒会が一番大きな企画、乗峰
祭は小学校の時とは違って、運
営する側となって乗峰祭を作
り上げていき
ます。ステー
ジバック制作、
生徒会企画な
どを協力して
作っていきま
す。やること
がとても多い
分、終わった
あとの達成感
も大きく、仲
間との絆もよ
り深くなるで
しょう。

中学校入学に向けて

僕たち新入生のために素晴
らしい入学式をおこなって
いただきありがとうございます。
少しの不安と緊張を感じなが
らも大きな希望にあふれ、この
日を迎えることができたこと
をとて嬉しく思います。

ですが、中学校は大変なこ
とばかりではありません。松
崎町訪問、奥穂高岳登山、グ
リンデルワルト訪問などの楽
しい行事もあり、3 校での交
流もたくさんあるので、楽し
んで色んな人たちと交流を深
めていってほしいと思います。

このように中学校は、いま
よりも主體的に行事に関わ
ることが多くなります。仲間
と一緒にやることで得られる
喜び、達成感を感じていくつ
くください。中学校生活は自分
が思っているよりも、ずっと早く
時間が過ぎていきます。なの
で、今しかできないことを全力
で楽しんで、思い出をたくさん
作って、充実したものにしてい
きましょう。

中学校生徒代表 齋藤 有

安曇小中学校



安曇校は小学生と中学生の
交流が多くあるので、小学生の
頃から中学生の頼りになる格
好い姿を見て、僕も中学生に
なったら、そうなりたいとあこ
がれていました。これから先輩
方のような頼もしい姿を小学
生の皆さんに見せることがで
きるように頑張りたいです。

中学校の学習は今までより
も内容が難しくなるので、不
安もありますが、日頃からき
ちんと予習復習して計画的に
勉強を進めたいと思います。中
学校では楽しみにしている行
事がたくさんあります。安曇
祭では中学生は運営側となる
ので、先輩方のお手伝いを頑張
りたいです。三校で行く合同
遠足は小学校の行事と違い、
自分たちで行く場所も決める



ので難しそうですが、友人と
協力してミッションをクリアし
ながら行く遠足は特別な思い
出になると思います。また、安
曇と交流のある静岡県松崎町
に訪問し、松崎町について学ぶ
事も楽しみです。職場体験
では実際の事業所で仕事を体
験できるので、責任をもって挑
戦したいです。

中学生は自分で考えて行動
することが多くなり、自主性
をもって進めていかなければ
なりません。この先自分一人で
は乗り越えられないようなこ
ともあると思います。けれど
そのような時は、友人と支え
合いながら乗り越えていきたく
いです。当たり前に過ごしてい
る日々の大切さに気付き、中
学の三年間を一日一日悔いの無
いように大切に過ごしてい
たいです。

校長先生をはじめ先生方、
先輩方、地域の皆様、保護者
の皆様、どうぞよろしくお願
いいたします。

中学一年 丸山 怜乃 定

